

海外における活動

富士重工業は、米国（自動車・汎用エンジン）、中国（汎用エンジン）などに生産拠点があり、これらの諸工場でも環境保全に向けた各種の活動を行っています。また、スバル販売店も含め、地域社会に貢献するさまざまな活動を展開しています。2002年度は総合環境委員会の中に、北米にある関係会社（SIA：スバル オブ インディアナ オートモーティブインク、SOA：スバル オブ アメリカインク、SCI：スバル カナダインク、SRD：スバル リサーチ アンド デベロップメントインク、RMI：ロビン マニュファクチュアリング U.S.A.インク）をメンバーとする北米環境委員会を設置し、一層連携を深めた環境保全のための取り組みを開始しました。

2003年2月にこれら関係会社の環境関連担当者及び当社の環境総合推進室担当者がスバルの生産拠点であるSIAに集まり、各社の状況の紹介及び今後の活動についての意見交換、SIAにおける工場内の環境保全活動の視察などを行いました。



北米各社の環境関連担当者がSIAに集まったの会合

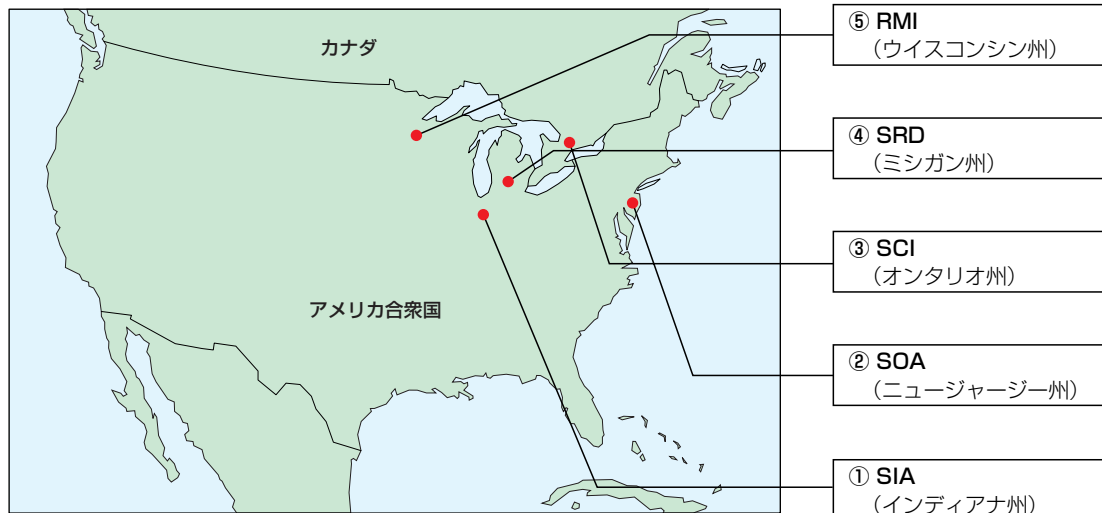


SIAの状況を発表する
SIA環境関連担当者



SIA工場内で活動のプレゼンテーションの様子

北米にある関係会社



- ① SIA : スバル オブ インディアナ オートモーティブインク (米国におけるスバルの生産拠点)
- ② SOA : スバル オブ アメリカインク (米国におけるスバルの販売拠点)
- ③ SCI : スバル カナダインク (カナダにおけるスバルの販売拠点)
- ④ SRD : スバル リサーチ アンド デベロップメントインク (米国における自動車に関する研究調査の拠点)
- ⑤ RMI : ロビン マニュファクチュアリング U.S.A.インク (米国における汎用エンジンの生産拠点)



環境負荷低減に向けた諸活動

◆スバル オブ インディアナ オートモーティブインク (SIA)

SIAでは1998年11月にISO14001認証を取得し、廃棄物削減・リサイクル・省エネルギー・有害化学物質の削減などの諸活動に取り組んでいます。また、コンプライアンス監視委員会（メンバー：社長、副社長、関係する部課長）を毎月開催し、法規制遵守状況やSIA環境マネジメントシステム実施状況などを監視しています。

塗装工程における洗浄シンナーを浄化再使用する設備の導入などの他、廃棄物の分別、通路の照明の間引きや軍手のクリーニング再使用など、きめ細やかな活動も行っています。



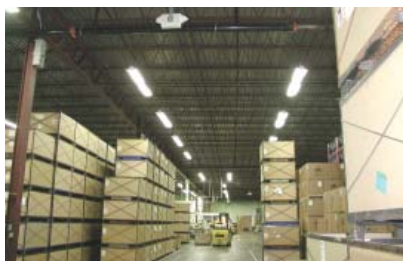
廃棄物の分別コーナー：オフィスペーパー、プラスチックボトル、アルミ缶などを分別

◆ロビン マニュファクチュアリング U.S.Aインク (RMI)

RMIにおいても、廃棄物削減・リサイクル・省エネルギーなどの活動に取り組んでいます。2002年度は天井灯を水銀ランプから蛍光灯に変更して電力消費の削減を図りました。



天井改善前



天井改善後

◆スバル カナダインク (SCI)

SCIでは、バッテリー供給業者と連携してバッテリーを回収したり（バッテリーリサイクルプログラム）、オイル供給業者と協力して、油脂の多量購入による小型容器の廃止（バルクオイルプログラム）や廃油の再生を行ったりといった環境負荷の低減活動を行っています。

社会貢献活動

◆スバル オブ アメリカインク (SOA)

SOAとSOA基金は環境問題に関してさまざまな地域社会貢献に取り組んでいます。例えば、同社のあるニュージャージー州においては、

- 壁画家 Cesar Viveros と地域の人々が作成した同州カムデン市のモリナスクール壁画についてパーキンズセンター（同州モーレストアウン市）を支援
- 同州マーチャントビル市の生徒が自然環境クラブ活動に使う用品の購入について同市教育委員会を支援
- 小中学校教師を対象とした環境教育講習会のためにウッドフォードシーダーラン保護区（同州メドフォード市）を支援

また、SOA本社が面する幹線道路沿いの美化活動を継続的に支援しています。



モリナスクール壁画（ニュージャージー州カムデン市）



アーバーデー、アースデー、全国ボランティア週間にあたって、カムデン市の公共空間の美化に努める

◆スバル オブ インディアナ オートモーティブインク(SIA)

SIAは米国環境保護庁のエネルギースタープログラムや、全米野生生物連盟（NWF）主催のボランティア活動に参加しました。また、2002年11月、NWFの「バックヤード・ハビタット（裏庭生育地）」として認定されました。産業施設としては初めてのことで、この敷地では野生生物に快適な環境を提供します。